令和８年度第２回青森市環境審議会　会議概要

【日　　時】令和８年１０月１日（木）　１３：３０～１４：３０
【場　　所】青森市福祉増進センター（しあわせプラザ）　３階　大会議室
【出席委員】加藤　千尋　委員、鎌田　亮　委員、小玉　成人　委員、権藤　貞浩　委員、
田中　正子　委員、辻村　收　委員、土井　良浩　委員、西田　文豪　委員、
本田　明弘　委員、蒔苗　均　委員　　計１０名
【欠席委員】柏谷　至　委員、白鳥　五大　委員、関下　斉　委員、三浦　英樹　委員
計４名
【オブザーバー・傍聴者等】なし
【事 務 局】中村環境部長、武田環境部次長、山口環境政策課長、山口環境保全課長、
阿部廃棄物・リサイクル課長　ほか１０名

【議事要旨】
〇事務局から「(仮称) 青森市環境基本計画（素案)」について説明した後、各委員が意見を出し合った。

【質疑応答の概要】
※資料１「令和８年度第１回青森市環境審議会での御意見と取扱いについて」及び資料２「(仮称) 青森市環境基本計画（素案）【概要版】」については質疑等なし

資料３「(仮称) 青森市環境基本計画（素案)」
第３章　環境に関する施策
〇基本目標１「自然環境の保全と地域との共生」
施策１「自然環境の保全及び環境負荷の低減」について
（委員）
・森林博物館では、年４回ほど山に行って植物等の観察をしているが、今年はツキノワグマの出没を受け、2回中止にした。市民の方々に森林空間にどんどん出かけて行って、自然に触れていただきたいが、シカとかツキノワグマなどの野生鳥獣にも留意しなければならないと感じる。
（事務局）
・市としても自然と触れ合う機会の充実は大事であると考えており、「施策 2　生物多様性」の主な取組に記載しているが、クマなどの危険野生鳥獣等の出没情報の発信や注意喚起などを図りながら、自然と触れ合うことのできる場や自然観察会などの自然と触れ合う機会の充実により、生物多様性についての意識啓発を図るとしている。

（委員）
・指標の「陸奥湾の環境基準達成率」について、現状値で100%を達成していないとこ

ろがあるが、これはどういう理由か。また、目標値 100%は、達成する可能性はあるのか。

（事務局）

・例えば、過去に環境基準値を超える項目があり、環境基準達成率が 100%達成しない年度もあったが、近年は達成している状況であるため、目標達成はできると考えている。

〇基本目標３「循環型社会の実現」

施策１「ごみの減量化・リサイクルの強化」について

（委員）

・指標の「1 人 1 日当たりのごみ排出量」について、R7 の現状値は R10 の目標値を達成しているように見える。過去 5 年平均は目標値を下回っているので、見たときに分かりやすくなるよう見せ方を工夫した方がよいと思う。

〇基本目標４「脱炭素社会の実現」

施策２「再生可能エネルギー等の利活用の推進」について

（委員）

・指標の「住宅用太陽光発電設備の導入件数」は、課題等を踏まえて設定していると思うが、そのほかの再生可能エネルギーに関する指標も加えてはどうか。

（事務局）

・市で数値を把握できるものとして、太陽光発電の導入件数を指標として設定した。指標の追加について検討させていただく。

（委員）

・環境省のホームページに再生可能エネルギーのポテンシャルなどが公開されているので、参考になるのではないか。

施策４「気候変動への適応」について

（委員）

・指標が熱中症の関係だけなので、防災関係への対応についての指標というのも入れてはどうか。また、主な取組に「気候変動による自然災害への対応」と記載しているが、防災の観点から災害前、災害後について、もう少し具体的に書いてはどうかと感じる。

（委員）

・涼み処や熱中症対策について記載しているが、ここ最近の豪雨など、いろいろある中で、施設や避難所関係については記載してないが、どのように考えているのか。

（事務局）

・市では、分野毎に個別計画を策定しており、本計画は環境分野に関する計画になる

が、避難所や職員の体制などについては、防災に関する計画において記載している。環境基本計画においては、基本目標１施策１「自然環境の保全及び環境負荷の低減」において、環境の面からの防災に関する取組について記載している。

（委員）

・都市計画など、環境と防災は密接に取り組まないといけない部分もあると思うので、最近は災害もさまざま発生しているので、市役所の中で横のつながりを図ってほしい。

○基本目標５「環境に配慮する人の育成」

施策１「環境教育・普及啓発活動の推進」について

（委員）

・指標に「緑化活動団体数」とあるが、私が所属する商工会議所女性会では、県庁前の歩道の部分を国土交通省の許可をいただいて、ヒマワリを植えたり、三内丸山の施設のところに、プランターの花を置いたりなどの活動をしてるが、この団体数に入っているのか。

（事務局）

・手元に内訳はないが公園等の管理団体を計上しているため、入っていないと思われる。

○第４章　環境への配慮行動について

（委員）

・「事業者による環境への配慮行動」について、事業者への働きかけはどのように行っていくのか。

（事務局）

・計画策定後には、市民や事業者にも分かりやすくホームページ等で公表していきたいと思っている。また、市では、事業者が各団体等の取組を情報共有する場として、地域協議会を設けており、そこも活用しながら事業者と情報共有していきたいと考えている。

○その他

（委員）

・若い人がこれを見て、青森って魅力があるんだな、移り住みたいなと思うような見せ方ができればいいと思うので、できる範囲で工夫してもらいたい。

（委員）

・洋上風力について、油川港の工事が進んでいるので、それを地域の産業に活かすということも、市役所の中で加速させていかないといけないと思うので、内部で情報共有していってもらいたい。